令和７年度外来種対策事業
（両生類・爬虫類対策）

報　告　書

令和８年３月

沖縄県　環境部　自然保護課

－ 目 次 －

1. 業務概要 1
2. 今年度の成果概要 2
2-1. グリーンアノールの捕獲等 2
2-2. タイワンスジオの捕獲等 8
2-3. タイワンハブの捕獲等 10
2-4. 保全上重要な地域への外来ヘビ類の侵入監視 13
2-5. 外来ヘビ等北上防止柵沿いの対策の検討 14
2-6. オオヒキガエルのモニタリング及び防除の実施 16
2-7. カミツキガメのモニタリング等実施 17
2-8. その他の外来両生類・爬虫類への緊急対応 17

1. 業務概要

1-1. 業務名

令和７年度外来種対策事業（両生類・爬虫類対策）

1-2. 業務目的

県内においては既に様々な外来種が侵入し、一部定着が確認されている。それらの状況を踏まえ、令和元年度までに、「沖縄県外来種対策指針」（以下「指針」という。）、「沖縄県対策外来種リスト」（以下「リスト」という。）及び「沖縄県外来種対策行動計画」（以下「行動計画」という。）並びに「沖縄県希少野生動植物保護条例」（以下「条例」という。）を策定し、本県の外来種対策を推進している。

本業務は、本県の生態系を保全するため、指針やリスト、行動計画、条例に基づき、外来種（両生類・爬虫類）への対策を実施した。

1-3. 業務期間

令和７年４月１日～令和８年３月 31 日

1-4. 業務実施地域

業務実施地域は、沖縄県内である。

2. 今年度の成果概要

2-1. グリーンアノールの捕獲等

2-1-1. 定着地域での防除

【陸上自衛隊那覇駐屯地】

令和７年度から防除を開始した。47 個体捕獲され、CPUE は 0.057 となった。

表 1　陸上自衛隊那覇駐屯地におけるグリーンアノールの捕獲状況（令和７年度）

月	R7年度		
	捕獲数	TD	CPUE
4	–	–	–
5	–	–	–
6	–	–	–
7	7	10,553	0.066
8	3	12,771	0.023
9	5	11,673	0.043
10	14	10,269	0.136
11	11	15,921	0.069
12	3	11,870	0.025
1	4	10,085	0.040
合計	47	83,142	0.057

【末吉公園】

412 個体が捕獲され、CPUE は 0.242 となり、捕獲を開始した令和３年度と比較すると 29.5%の減少であった。

表 2　末吉公園におけるグリーンアノールの捕獲状況（令和３年度～令和７年度）

月	R3年度			R4年度			R5年度			R6年度			R7年度			CPUE
	捕獲数	TD	CPUE	捕獲数	TD	CPUE	捕獲数	TD	CPUE	捕獲数	TD	CPUE	捕獲数	TD	CPUE	増減率%
4	–	–	–	63	7,883	0.799	–	–	–	46	41,186	0.112	11	22,371	0.049	–
5	–	–	–	48	24,865	0.193	141	43,555	0.324	19	34,878	0.054	32	28,431	0.113	–
6	54	7,675	0.704	32	30,167	0.106	19	28,751	0.066	7	32,005	0.022	15	21,917	0.068	−90.3
7	32	15,755	0.203	60	26,940	0.223	63	35,905	0.175	28	35,925	0.078	7	12,780	0.055	−73.0
8	133	22,110	0.602	132	26,533	0.497	301	35,776	0.841	100	34,485	0.290	13	11,357	0.114	−81.0
9	118	16,277	0.725	207	28,369	0.730	116	12,829	0.904	115	35,821	0.321	69	13,461	0.513	−29.3
10	81	10,571	0.766	150	28,124	0.533	229	49,529	0.462	41	31,115	0.132	113	15,502	0.729	−4.9
11	56	23,326	0.240	77	43,161	0.178	112	50,659	0.221	53	47,586	0.111	97	16,308	0.595	+147.8
12	12	13,985	0.086	16	25,463	0.063	26	37,165	0.070	25	32,280	0.077	28	12,232	0.229	+166.8
1	12	18,634	0.064	8	33,267	0.024	14	27,967	0.050	21	47,404	0.044	27	15,976	0.169	+162.4
合計	554	161,563	0.343	812	317,422	0.256	1,035	404,486	0.256	473	436,043	0.108	412	170,335	0.242	−29.5

2-1-2. 拡散の防止

【中城湾新港地区】

物流拠点である本地域から他地域への拡散を防ぐため、令和５年度から完全排除を目標とした捕獲を実施している。令和７年度は 233 個体が捕獲され、CPUE は 0.017 となり、令和５年度と比較すると 88.8%の減少であった。エリア Q に拡散防止柵を設置した。

表 3　エリア別の TD 及び捕獲数の推移（令和５年度～令和７年度）

項目	TD					捕獲数				
エリア＼年度	R5	R6	R7*	小計	R5年度比**	R5	R6	R7*	小計	R5年度比**
A	18,153	85,744	53,362	157,259	194.0%	0	2	0	2	0.0%
B	8,662	24,430	8,698	41,790	0.4%	0	0	0	0	0.0%
C	5,528	16,016	6,139	27,683	11.1%	0	0	0	0	0.0%
D	50,825	310,734	467,245	828,804	819.3%	157	114	51	322	−67.5%
E	11,155	186,156	167,594	364,905	1402.4%	0	86	108	194	0.0%
F	17,042	48,618	27,427	93,087	60.9%	0	0	0	0	0.0%
G	9,210	45,602	44,411	99,223	382.2%	0	2	0	2	0.0%
H	12,961	151,885	191,835	356,681	1380.1%	7	15	2	24	−71.4%
I	32,849	221,628	269,111	523,588	719.2%	145	165	37	347	−74.5%
J	6,332	17,216	6,997	30,545	10.5%	0	0	0	0	0.0%
K	2,424	6,890	3,126	12,440	29.0%	0	0	0	0	0.0%
L	2,741	7,535	2,563	12,839	−6.5%	0	0	0	0	0.0%
M	2,529	6,779	2,999	12,307	18.6%	0	0	0	0	0.0%
N	1,899	5,368	2,082	9,349	9.6%	0	0	0	0	0.0%
O	3,052	8,564	3,474	15,090	13.8%	0	0	0	0	0.0%
P	4,056	21,543	14,861	40,460	266.4%	0	0	1	1	0.0%
Q	1,381	19,904	62,780	84,065	4446.0%	3	33	34	70	1033.3%
R	2,114	6,035	3,508	11,657	65.9%	0	0	0	0	0.0%
S	2,326	6,653	2,437	11,416	4.8%	0	0	0	0	0.0%
T	7,032	19,520	7,904	34,456	12.4%	0	0	0	0	0.0%
合計	202,271	1,216,820	1,348,553	2,767,644	566.7%	312	417	233	962	−25.3%

*R7年度は2月までの結果

**各項目の増減率は令和7年度結果の令和5年度比

青枠は中心地及び飛び地における結果

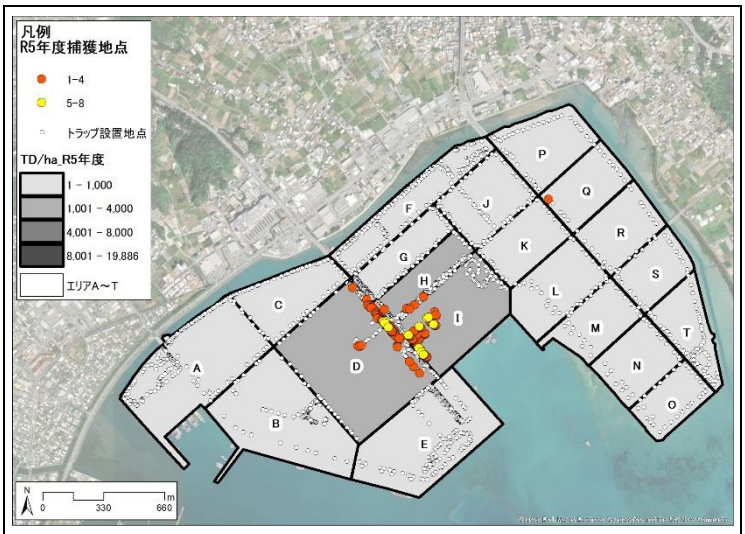
表 4　エリア別の CPUE、面積あたりの TD 及び捕獲数の推移（令和５年度～令和７年度）

項目	CPUE				面積(ha)あたりTD				面積(ha)あたり捕獲数				面積 (ha)
エリア＼年度	R5	R6	R7*	R5年度比**	R5	R6	R7*	R5年度比**	R5	R6	R7*	R5年度比**	
A	0.000	0.002	0.000	0.0%	568	2,681	1,669	194.0%	0.0	0.1	0.0	0	31.978
B	0.000	0.000	0.000	0.0%	277	780	278	0.4%	0.0	0.0	0.0	0	31.323
C	0.000	0.000	0.000	0.0%	367	1,064	408	11.1%	0.0	0.0	0.0	0	15.054
D	0.309	0.037	0.011	−96.5%	1,267	7,749	11,651	818.9%	3.9	2.8	1.3	−67.5%	40.102
E	0.000	0.046	0.064	0.0%	369	6,166	5,551	1401.8%	0.0	2.8	3.6	0	30.193
F	0.000	0.000	0.000	0.0%	990	2,824	1,593	60.9%	0.0	0.0	0.0	0	17.214
G	0.000	0.004	0.000	0.0%	867	4,293	4,181	382.2%	0.0	0.2	0.0	0	10.622
H	0.054	0.010	0.001	−98.1%	1,344	15,744	19,885	1380.1%	0.7	1.6	0.2	−71.4%	9.647
I	0.441	0.074	0.014	−96.9%	1,471	9,926	12,052	719.4%	6.5	7.4	1.7	−74.5%	22.329
J	0.000	0.000	0.000	0.0%	414	1,126	458	10.5%	0.0	0.0	0.0	0	15.284
K	0.000	0.000	0.000	0.0%	193	550	249	29.0%	0.0	0.0	0.0	0	12.538
L	0.000	0.000	0.000	0.0%	170	467	159	−6.5%	0.0	0.0	0.0	0	16.122
M	0.000	0.000	0.000	0.0%	206	551	244	18.6%	0.0	0.0	0.0	0	12.299
N	0.000	0.000	0.000	0.0%	144	408	158	9.6%	0.0	0.0	0.0	0	13.167
O	0.000	0.000	0.000	0.0%	305	857	347	13.8%	0.0	0.0	0.0	0	9.998
P	0.000	0.000	0.007	0.0%	256	1,360	938	266.4%	0.0	0.0	0.1	0	15.845
Q	0.217	0.166	0.054	−75.1%	110	1,580	4,984	4446.0%	0.2	2.6	2.7	1033.3%	12.596
R	0.000	0.000	0.000	0.0%	162	461	268	65.9%	0.0	0.0	0.0	0	13.087
S	0.000	0.000	0.000	0.0%	213	610	224	4.8%	0.0	0.0	0.0	0	10.899
T	0.000	0.000	0.000	0.0%	588	1,631	661	12.4%	0.0	0.0	0.0	0	11.965
合計	0.154	0.034	0.017	−88.8%	10,281	60,828	65,958	541.5%	11.4	17.5	9.5	−16.7%	352.262

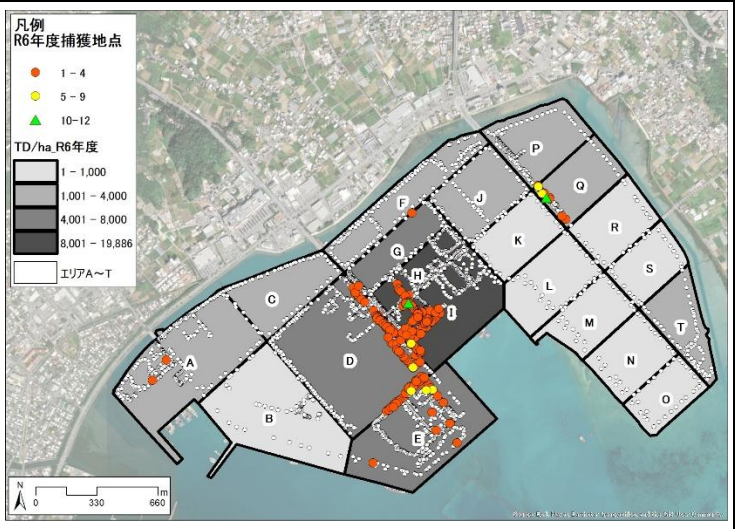
*R7年度は2月までの結果

**各項目の増減率は令和7年度結果の令和5年度比

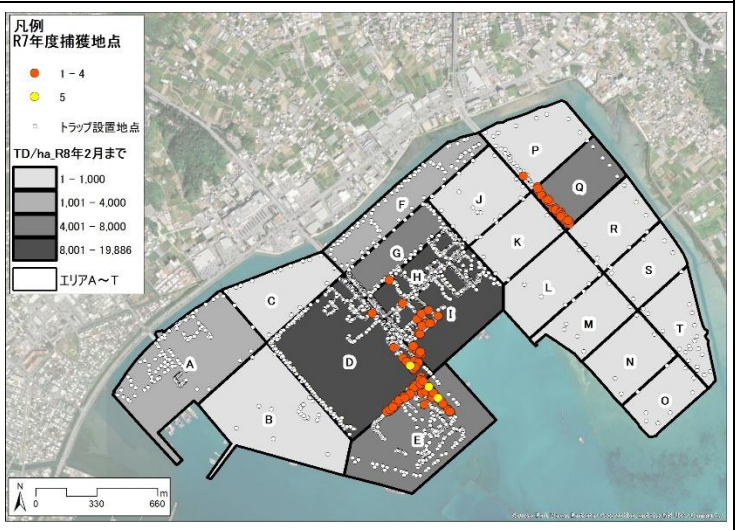
青枠は中心地及び飛び地における結果



令和５年度



令和６年度



令和７年度

図 1　中城湾港新港地区での捕獲地点（令和５年度～令和７年度）

【その他の地域】

中城村、浦添市、那覇市、豊見城市内の 16 か所において拡散防止対策としてのトラップ捕獲を行った。計 1,555 個体捕獲され、CPUE は 0.405 となった。

表 5　その他の拡散防止地域における経年変化（令和４年度～令和７年度）

市町村	実施地域	捕獲数					TD					CPUE				
		R4	R5	R6	R7	小計	R4	R5	R6	R7	小計	R4	R5	R6	R7	小計
中城村	屋宜地区駐車場	－	1	20	15	36	－	319	9,098	8,447	17,864	－	0.313	0.220	0.178	0.202
浦添市	浦添運動公園	－	13	28	29	70	－	3,436	17,584	33,255	54,275	－	0.378	0.159	0.087	0.129
	浦添宮城公園	－	－	0	0	0	－	－	2,880	12,234	15,114	－	－	0.000	0.000	0.000
	むつき公園	－	0	1	0	1	－	2,875	1,350	4,785	9,010	－	0.000	0.074	0.000	0.011
	内間西公園	－	9	21	207	237	－	2,295	4,500	15,919	22,714	－	0.392	0.467	1.300	1.043
那覇市	新都心公園	－	－	166	65	231	－	－	11,825	16,836	28,661	－	－	1.404	0.386	0.806
	黄金森公園	－	－	1	4	5	－	－	10,079	15,079	25,158	－	－	0.010	0.027	0.020
	若狭公園	－	－	0	2	2	－	－	7,989	12,539	20,528	－	－	0.000	0.016	0.010
	若狭海浜公園駐車場	－	－	5	12	17	－	－	6,307	13,964	20,271	－	－	0.079	0.086	0.084
	旭ヶ丘公園	－	－	172	171	343	－	－	18,000	30,723	48,723	－	－	0.956	0.557	0.704
	松山公園	－	－	4	14	18	－	－	9,242	14,850	24,092	－	－	0.043	0.094	0.075
	奥武山公園	－	－	79	94	173	－	－	9,850	15,750	25,600	－	－	0.802	0.597	0.676
	漫湖公園古波蔵地区	2,502	1,770	654	194	5,120	210,154	405,961	429,704	43,090	1,088,909	1.191	0.436	0.152	0.450	0.470
	漫湖公園鏡原地区	－	－	1,538	380	1,918	－	－	110,576	30,776	141,352	－	－	1.391	1.235	1.357
	都市モノレール車両基地	－	108	455	214	777	－	4,743	16,641	16,545	37,929	－	2.277	2.734	1.293	2.049
豊見城市	名嘉地地区物流拠点	227	153	81	154	615	271,752	116,844	128,223	98,741	615,560	0.084	0.131	0.063	0.156	0.100
合計		2,729	2,054	3,225	1,555	9,563	481,906	536,473	793,848	383,533	2,195,760	0.566	0.383	0.406	0.405	0.436

2-1-3. モニタリング調査

【トラップによる生息状況調査】

過年度にグリーンアノールの生息が確認された場所７か所において、年に１回１～３か月程度のトラップによるモニタリングを行った。

表 6　モニタリング地域における捕獲状況（令和７年度）

場所		トラップ設置数	捕獲数	TD	CPUE	備考
市町村	施設					
宜野湾市	ぎのわん海浜公園	40	1	1,440	0.069	R5生息情報あり、R6捕獲なし
	真志喜公民館	25	0	900	0.000	R5広域調査等にて生息確認、R6捕獲なし
浦添市	港川リサイクル会社	15	0	540	0.000	R5捕獲なし、R6捕獲あり
南風原町	山川地区配送会社	45	2	5,262	0.038	R6まで拡散防止のための捕獲作業を実施
豊見城市	豊見城総合公園	110	61	3,850	1.584	R5まで拡散防止のための捕獲作業を実施、R6捕獲あり
	翁長南公園	15	0	525	0.000	R5広域調査等にて生息確認、R6捕獲なし、近隣にコンテナ置き場あり
八重瀬町	八重瀬町農園	45	0	1,575	0.000	R5まで拡散防止のための捕獲作業を実施、R6捕獲あり
合計		295	64	14,092	0.454	

【港湾周辺におけるルートセンサス】

グリーンアノールが拡散するリスクのある港湾周辺地域にて、ルートセンサスを実施したところ、３個体を確認し、うち２個体を捕獲した。

表 7　港湾ルートセンサス調査結果（令和７年度）

市町村	港湾名	地区等	目撃数	捕獲数	調査時間	調査距離(km)
那覇市	那覇港	泊ふ頭地区	2	1	11:02	37.9
		那覇ふ頭地区	1	1	7:46	23.0
		新港ふ頭地区	0	0	5:30	20.6
浦添市		浦添ふ頭地区	0	0	4:31	9.8
渡嘉敷村	渡嘉敷港	－	0	0	2:24	12.7
	阿波連港	－	0	0	3:09	6.1
座間味村	阿嘉港	－	0	0	7:05	17.7
合計			3	2	41:29	127.8

【目撃情報の収集】

新たな目撃情報は、沖縄外来種.com で 194 件、メール等で 11 件の計 205 件が寄せられた。

表 8　各年度の市町村別の目撃情報件数（誤報を除く）

No.	市町村	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	総計
1	東村	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
2	名護市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
3	今帰仁村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
4	読谷村	0	0	0	0	0	1	1	1	5	8
5	うるま市	1	0	1	1	0	3	1	1	4	12
6	沖縄市	0	0	0	0	0	2	1	1	1	5
7	北谷町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	北中城村	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
9	宜野湾市	1	0	0	0	0	2	3	1	4	11
10	中城村	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
11	浦添市	1	0	0	0	0	5	10	4	4	24
12	西原町	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
13	与那原町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
14	那覇市	5	1	3	7	8	95	68	53	147	387
15	南風原町	0	0	0	1	0	3	0	1	9	14
16	豊見城市	1	0	2	1	0	9	6	5	14	38
17	南城市	1	0	0	0	0	2	0	0	3	6
18	八重瀬町	0	0	0	1	0	0	1	1	1	4
19	糸満市	0	0	0	1	0	4	4	0	5	14
20	不明	0	0	0	0	0	6	2	0	3	11
総計		11	2	7	12	8	134	98	71	205	548

【目撃地点における分布調査及び注意喚起】

対象地点 12 か所のうち、３か所にトラップを設置、２か所にトラップを配布し、９か所でルートセンサスまたはヒアリングを行った。読谷村では 1,133TD をかけ、１個体が捕獲され CPUE は 0.088 となった。

表 9　目撃情報対応状況（令和７年度）

場所		情報提供日	トラップ設置数	累計捕獲数	TD	CPUE	備考
市町村	施設						
今帰仁村	平敷　民家	5月9日	－	－	－	－	5月トラップ5個配布・ヒアリング実施、ヒアリングの結果信頼度は低い
読谷村	儀間　ホテル	10月29日	25	1	1,133	0.088	センサス時確認なし、ヒアリング実施、11月トラップ設置、通報者により5個体目撃うち1個体手捕り
うるま市	栄野比　学校	11月30日	10	0	630	0.000	センサス時確認なし、ヒアリング実施、12月トラップ設置
	喜仲	7月4日	－	－	－	－	センサス時に確認なし、ヒアリング実施
	田場　学校	9月16日	－	－	－	－	9月トラップ18個配布・ヒアリング実施、通報者により7個体目撃うち3個体手捕り
沖縄市	南桃原ホームセンター	4月3日	－	－	－	－	ヒアリング実施
中城村	当間	10月6日	－	－	－	－	センサス時に確認なし、ヒアリング実施
宜野湾市	宜野湾	10月27日	－	－	－	－	センサス時に確認なし、ヒアリング実施
	野嵩	11月23日	－	－	－	－	センサス時に確認なし
浦添市	牧港川沿い	4月13日	70	25	9,241	0.271	センサス時に2個体捕獲、8月トラップ設置1月回収
	浦添ショッピングセンター	6月30日	－	－	－	－	センサス時に確認なし、ヒアリング実施
	伊祖民家	7月24日	－	－	－	－	センサス時に確認なし
合計			105	26	11,004	0.236	

2-1-4. 市町村におけるグリーンアノールの生息状況まとめ

那覇市は生息確認範囲が広く、CPUE も高い値となった。読谷村、うるま市及び沖縄市では、北部への拡散を防止するため、トラップを増やすとともに、当該地域の事業者へ対策への協力を呼びかける。

表 10　全調査地でのグリーンアノール捕獲状況（令和７年度）

市町村	区分	調査場所	設置数	点検数	捕獲数	TD	CPUE
読谷村	目撃情報地点での捕獲	儀間ホテル	25	41	1	1,133	0.088
うるま市	目撃情報地点での捕獲	栄野比学校	10	20	0	630	0.000
うるま市・沖縄市	拡散防止	中城湾港新港地区	4,172	43,231	233	1,348,553	0.017
宜野湾市	モニタリング	ぎのわん海浜公園	40	40	1	1,440	0.069
		真志喜公民館	25	25	0	900	0.000
中城村	拡散防止	屋宜地区駐車場	28	253	15	8,447	0.178
浦添市	拡散防止	浦添運動公園	105	1,042	29	33,255	0.087
		浦添宮城公園	40	382	0	12,234	0.000
		むつき公園	15	150	0	4,785	0.000
		内間西公園	50	496	207	15,919	1.300
	モニタリング	港川リサイクル会社	15	15	0	540	0.000
	目撃情報地点での捕獲	牧港川沿い	70	330	25	9,241	0.271
那覇市	定着地域での防除	末吉公園	848	5,441	412	170,335	0.242
		陸上自衛隊那覇駐屯地	395	2,680	47	83,142	0.057
	拡散防止	新都心公園	55	521	65	16,836	0.386
		黄金森公園	50	475	4	15,079	0.027
		若狭公園	40	393	2	12,539	0.016
		若狭海浜公園駐車場	45	445	12	13,964	0.086
		旭ヶ丘公園	100	965	171	30,723	0.557
		松山公園	50	471	14	14,850	0.094
		奥武山公園	50	500	94	15,750	0.597
		漫湖公園（古波蔵地区）	147	1,424	194	43,090	0.450
		漫湖公園（鏡原地区）	114	944	380	30,776	1.235
		モノレール車両基地	75	555	214	16,545	1.293
南風原町	モニタリング	山川地区配送会社	45	177	2	5,262	0.038
豊見城市	拡散防止	名嘉地地区物流拠点	342	3,283	154	98,741	0.156
	モニタリング	豊見城総合公園	110	110	61	3,850	1.584
		翁長南公園	15	15	0	525	0.000
八重瀬町	モニタリング	八重瀬農園	45	45	0	1,575	0.000
合計			7,121	64,469	2,337	2,010,659	0.116

2-1-5. 地域による防除活動の推進

【捕獲大会の開催】

定着地域での防除活動を地域住民主体のものへと広げていくため、グリーンアノール捕獲大会を３回実施し、のべ 315 名が参加、計 3,432 個体が捕獲された。

表 11　捕獲大会結果概要（令和７年度）

No.	期間	エリア	回収拠点	参加者数	手捕り捕獲数	トラップ捕獲数	総計	情報件数
第4回	令和7年 5月 3～16日　（14日間）	那覇市全域	4か所	65	155	9	164	未実施
第5回	令和7年7月19～8月31日（44日間）	那覇市・豊見城市・浦添市	9か所	130	2,143	29	2,172	未実施
第6回	令和7年10月 4～26日　（23日間）	那覇市・豊見城市・浦添市	7か所	120	1,096	未実施	1,096	3
			計	315	3,394	38	3,432	3

表 12　説明会及び捕獲講座の参加人数（令和７年度）

大会No.	実施日	区分	参加人数	場所
第4回	令和7年　5月　3日	説明会	25	漫湖水鳥・湿地センター
	令和7年　5月　6日	説明会	7	那覇市立森の家みんみん
第5回	令和7年　7月 19日	説明会	13	漫湖水鳥・湿地センター
	令和7年　7月 21日	説明会	17	那覇市立森の家みんみん
	令和7年　8月　3日	説明会	14	沖縄県立武道館
	令和7年　8月 10日	捕獲講座	11	沖縄県立武道館
	令和7年　8月 11日	説明会	5	那覇市立森の家みんみん
第6回	令和7年 10月　5日	説明会	19	那覇市立森の家みんみん
	令和7年 10月 12日	捕獲講座	10	漫湖水鳥・湿地センター
	令和7年 10月 12日	説明会	6	漫湖水鳥・湿地センター
合計			127	

【出前講座の開講】

浦添市の学童を対象としたグリーンアノールの出前授業を１回実施し、59 名が参加した。

【捕獲キットの配布】

トラップ配布依頼で計 54 件のトラップを配布した。

表 13　トラップ配布数の経年変化（令和３年度～令和７年度）

年度	初	再	合計
R3	33	1	34
R4	49	10	59
R5	19	13	32
R6	48	17	65
R7(～2月)	34	20	54
合計	183	61	244

※初＝初めての依頼、再＝2回目以降の依頼

2-2. タイワンスジオの捕獲等

2-2-1. 定着地域での防除

令和６年度に恩納村よりも北側の名護市安部において複数個体発見されたため、今年度から定着地域での防除として名護市安部で防除を行った。安部及び汀間に合計 113 台のトラップを４月から順次設置した。令和８年３月に１台撤去し、令和８年３月まで合計 112 台設置した。タイワンスジオは６個体捕獲され、CPUE は 0.017 となった。

表 14　タイワンスジオ捕獲状況（令和７年度）

トラップ設置期間	トラップ設置数	TD	タイワンスジオ		タイワンハブ	
			捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE
4月～3月	112	34,736	6	0.017	1	0.003

令和６年度の捕獲数は１個体、CPUE は 0.006 であり、捕獲数、CPUE ともに増加した。また、住民等による目撃・捕獲情報も今年度は 19 件（うち確実な情報 13 件）であり令和６年度の６件から増加した。

2-2-2. 拡散の防止及び分布調査

他地域への拡散防止のため、物流拠点である中城湾港新港地区（うるま市州崎及び勝連南風原と沖縄市海邦町の埋立地）において令和３年度から防除を開始している。過年度の捕獲状況を踏まえ、昨年度の設置範囲に加えこれまで未設置の道路沿いや事業所敷地内にトラップ 316 台を４月から順次設置した。令和８年２月に２台撤去し、令和８年３月時点で 314 台を設置した。タイワンスジオは 11 個体捕獲され、CPUE は 0.011 であった。

表 15　タイワンスジオ捕獲状況の推移（令和３年度～令和７年度）

年度	トラップ設置環境	トラップ設置数	捕獲数	TD	CPUE	CPUE増減率（R3比）※1	CPUE増減率（前年比）※2
R3	公園・緑地・道路	84	18	14,168	0.127	－	－
	事業所敷地	18	5	2,874	0.174	－	－
	計	102	23	17,042	0.135	－	－
R4	公園・緑地・道路	89	6	17,407	0.034	−72.9%	−72.9%
	事業所敷地	11	0	2,156	0	−100%	−100%
	計	100	6	19,563	0.031	−77.3%	−77.3%
R5	公園・緑地・道路	104	11	22,866	0.048	−62.1%	39.6%
	事業所敷地	132	11	28,495	0.039	※3	※3
	計	236	22	51,361	0.043	−68.3%	39.7%
R6	公園・緑地・道路	172	17	37,887	0.045	−64.7%	−6.7%
	事業所敷地	149	2	23,564	0.008	※3	−78%
	計	321	19	61,451	0.031	−77.1%	−27.8%
R7	公園・緑地・道路	172	11	54,451	0.020	−84.1%	−55.0%
	事業所敷地	142	0	41,536	0.000	※3	−100%
	計	314	11	95,987	0.011	−91.5%	−62.9%

※1：CPUE増減率（R3比）は、増減率＝（当年度の値―R3年度の値）÷R3年度の値で計算した。
※2：CPUE増減率（前年比）は、増減率＝（当年度の値―前年度の値）÷前年度の値で計算した。
※3：R5～7の事業所敷地のトラップ設置範囲はR3～R4と大きく異なるため、CPUE増減率は算出しなかった。

2-2-3. 捕獲手法の検討

令和６年度に開発した小型トラップを野外に 80 台を設置し、タイワンスジオ８個体を捕獲した。現在使用している改良ハブ型トラップでの捕獲は１個体であった。小型トラップで捕獲したタイワンスジオは頭胴長 110cm 未満の小さな個体が多かった。

表 16　ヘビ類捕獲状況（令和７年度）

トラップ種類	トラップ設置数	TD	タイワンスジオ		計	
			捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE
小型	80	10,568	8	0.076	8	0.076
改良ハブ型※	76	10,556	1	0.009	1	0.009

※参考値として、小型と同じエリアに設置しているトラップ 76 台の同じ時期（令和７年 11 月以降）の捕獲結果を示す。

2-3. タイワンハブの捕獲等

2-3-1. 定着地域での防除

【県道 14 号線（区域 B)】

県道 14 号に架かる陸橋下の三角及び誘導トラップで４個体捕獲された。また、簡易防蛇網（津波から源河）の西側の国道 58 号線近くで１個体が捕獲され、タイワンハブの捕獲地点の最北部は大宜味村津波まで北上した。

表 17　区域 B におけるヘビ類の捕獲状況（令和４～７年度）

年度	設置期間	設置数	TD	タイワンハブ		ハブ		ヒメハブ		アカマタ	
				捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE
R4	5月～3月	170	53,584	0	0	0	0	0	0	15	0.03
R5	4月～3月	170	62,069	0	0	0	0	6	0.01	23	0.04
R6	4月～3月	170	61,961	1	0.00	0	0	3	0.00	22	0.04
R7	4月～3月	304	84,962	5 （4＆1）	0.01	0	0	42 （30＆6）	0.05	110 （36＆1）	0.13
合計			262,576	6	0.00	0	0	51	0.02	170	0.06

*:()内は三角トラップと誘導トラップの内訳

【名護市源河周辺（区域 C)】

区域 C における CPUE は 0.09 となり、令和６年度より低下した。区域 C で最もタイワンハブの捕獲数が多かった区域 C 南側（稲嶺、真喜屋の山側）のトラップを撤去した影響であり、源河集落周辺のタイワンハブが減少したわけではないと考えている。

表 18　区域 C におけるヘビ類の捕獲状況（令和４～７年度）

年度	設置期間	設置数	TD	タイワンハブ		ハブ		ヒメハブ		アカマタ	
				捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE
R4	9月～3月	280 (251& 29)	53,448	42	0.08	0	0	3	0.01	56	0.10
R5	4月～3月	334	127,459	116	0.09	0	0	47	0.04	136	0.11
R6	4月～3月	328	119,168	183	0.15	0	0	14	0.01	110	0.09
R7	4月～3月	233	86,209	81 （3&0）	0.09	0	0	25 （1&0）	0.03	86 （2&0）	0.10
合計			386,284	422	0.11	0	0	89	0.02	388	0.10

*:()内は三角トラップと誘導トラップの内訳

【名護市真喜屋・稲嶺（区域F)】

区域Fにおける CPUE は令和６年度の CPUE を 10%程度上回り増加傾向にあるが、捕獲を中止してから急激な CPUE の増加は確認されなかった。令和７年度に設置している 40 台のトラップで CPUE を過去の年度と比較しても、急激な個体数の増加は確認されなかった。今後も監視を継続し、タイワンハブの捕獲を中止した場合の評価を行う。

表 19　区域Fにおけるヘビ類の捕獲状況（令和４～７年度）

年度	設置期間	設置数	TD	タイワンハブ		ハブ		ヒメハブ		アカマタ	
				捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE
R4	12月～3月	665	73,782	190	0.26	0	0.00	12	0.02	23	0.03
R5	4月～3月	644	237,333	503	0.21	0	0.00	34	0.01	207	0.09
R6	4月～3月	645→40（3月末）	203,531	321	0.16	0	0.00	16	0.01	126	0.06
R7	4月～3月	40	14,599	28	0.19	0	0.00	1	0.01	8	0.05
合計			529,245	1,042	0.20	0	0.00	63	0.01	364	0.07

【夜間調査】

６個体のタイワンハブが捕獲された。トラップでの捕獲が集中している源河集落周辺より北側での捕獲はなかったものの、これまで捕獲が確認されていない源河東側で３個体が集中して発見・捕獲された。

表 20　夜間調査におけるタイワンハブの捕獲状況（令和７年度）

調査月	調査日 タイワンハブの発見及び捕獲数					合計	CPUE （発見・捕獲数 /調査日数）	調査 ルート	タイワンハブの行動と環境 （発見時刻）
5	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5回	0.20	源河集落外側	移動中，河川内 （23:15）
	0	0	1	0	0	1			
6	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	5回	0.20	源河集落外側	移動中，アスファルト路上（21:49）
	1	0	0	0	0	1			
7	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	5回	0.00	源河集落外側	
	0	0	0	0	0	0			
9	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	5回	0.00	源河集落外側	
	0	0	0	0	0	0			
10	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	5回	0.00	源河集落外側	
	0	0	0	0	0	0			
11	11/10	11/11	11/12	11/13	11/14	5回	0.40	源河集落外側	静止、アスファルト路上（19:53） 移動中、アスファルト路上（21:15）
	0	1	1	0	0	2			
12	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	5回	0.40	源河集落外側	静止、沢内の水際（21:23） 移動中、沢内の水際（18:46）
	0	0	0	1	1	2			
1	1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	5回	0.00	源河集落外側	
	0	0	0	0	0	0			
2	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	5回	0.00	源河集落外側	
	0	0	0	0	0	0			
合計						45回 6	0.13		

2-3-2. 拡散の防止及び分布調査

【拡散の防止】

資材ヤード４ヶ所において侵入を防ぐため簡易防蛇網を設置し資材ヤードの内外にトラップを設置した。内側で２個体（CPUE0.02）、外側で 28 個体のタイワンハブが捕獲された（CPUE0.34）。

表 21　簡易防蛇網設置後の各ヤードにおけるタイワンハブの捕獲状況（令和４年度～令和７年度）

年度	名称	地区	設置期間	設置台数	内訳台数		TD	捕獲数	CPUE
R4	ヤードA	為又	1月～3月	26	内側	13	871	0	0.00
					外側	13	871	4	0.46
R5	ヤードA	為又	4月～3月	26	内側	13	4,758	2	0.04
					外側	13	4,758	19	0.40
	ヤードB	伊豆味	4月～3月	22	内側	10	3,515	0	0.00
					外側	12	4,219	15	0.36
	ヤードC	呉我山	4月～3月	30	内側	17	5,963	3	0.05
					外側	13	4,551	26	0.57
合計				78	内側	40	14,236	5	0.04
					外側	38	13,528	60	0.44
R6	ヤードA	為又	4月～3月	26	内側	13	4,745	2	0.04
					外側	13	4,745	22	0.46
	ヤードB	伊豆味	4月～12月	22	内側	10	3,650	2	0.05
					外側	12	4,380	24	0.55
	ヤードC	呉我山	4月～12月	30	内側	17	5,840	6	0.10
					外側	13	4,745	23	0.48
合計				78	内側	40	14,235	10	0.07
					外側	38	13,870	69	0.50
R7	ヤードA	為又	4月～3月	26	内側	13	4,745	2	0.04
					外側	13	4,745	15	0.32
	ヤードB	伊豆味	4月～8月	22	内側	10	1,400	0	0.00
					外側	12	1,680	8(2)	0.36
	ヤードC	呉我山	4月～7月	30	内側	17	1,938	0	0.00
					外側	13	1,482	0	0.00
	ヤードD	為又	10～2月	11	内側	4	324	0	0.00
					外側	7	432	5	1.16
合計				89	内側	44	8,407	2	0.02
					外側	45	8,339	28	0.34

＊()内は誘導トラップの内訳

【分布調査】

発見情報のあった国頭村奥間にトラップ 26 台を令和７年８～12 月の間設置した。ハブ 12 個体、アカマタ 16 個体が捕獲されたが、タイワンハブは捕獲されなかった。

表 22　分布調査におけるヘビ類の捕獲状況（箱型トラップ・三角トラップ、令和７年度）

年度	設置期間	設置数	TD	タイワンハブ		ハブ		ヒメハブ		アカマタ	
				捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE	捕獲数	CPUE
R7	8月～12月	26	3640	0	0.00	12	0.33	0	0.00	16 (2)	0.44

*:()内は三角トラップの捕獲数

2-4. 保全上重要な地域への外来ヘビ類の侵入監視

2-4-1. 公共工事にかかる外来種混入防止

探索犬による資材搬入に伴う外来ヘビ類の侵入状況調査を計 25 回行い、探知はなかった。目撃情報地点では、東村平良において 11.3km、国頭村奥間において 24.8km を踏査したが外来ヘビ類の探知はなかった。国頭村奥間においては粘着トラップの設置を行い 1,013TD をかけたが外来ヘビ類の捕獲はなかった。

表 23　東村平良における生息状況調査結果（令和７年度）

探索日	探索距離（km）	探索時間	確認種			
			ハブ	アカマタ	ガラスヒバァ	ハイ
5月9日	3.157	2:30:06	1	1	0	1
5月27日	4.061	2:28:44	0	0	0	0
6月27日	4.093	2:37:12	0	1	1	0
計	11.311	7:36:02	1	2	1	1

表 24　国頭村奥間における生息状況調査結果（令和７年度）

探索日	探索距離（km）	探索時間	確認種			
			ハブ	アカマタ	ガラスヒバァ	ハイ
8月12日	2.781	1:58:50	0	0	2	0
8月13日	3.172	3:07:21	0	0	3	0
8月14日	2.867	2:24:00	1	0	2	0
8月15日	3.622	2:37:00	0	1	1	0
8月19日	3.629	2:35:54	0	1	3	0
8月27日	2.983	2:21:00	0	1	2	0
9月4日	2.612	2:01:28	1	0	0	1
9月9日	3.171	2:04:56	0	0	0	0
計	24.837	19:10:29	2	3	13	1

表 25　国頭村奥間での粘着トラップによる捕獲結果（令和７年度）

月	タイワンハブ	アカマタ	リュウキュウアオヘビ	ガラスヒバァ	不明ヘビ類	オキナワトカゲ	ヤンバルトカゲモドキ	ヤモリ類	合計	TD	CPUE*
8月	0	0	0	1	0	0	0	4	5	98	0.000
9月	0	1	0	3	0	1	0	12	17	495	0.000
10月	0	3	1	1	1	2	1	25	34	420	0.000
合計	0	4	1	5	1	3	1	41	56	1,013	0.000

*CPUEはタイワンハブのもの

2-4-2. 外来両生爬虫類に関する普及啓発

北部３村、名護市及び本部町において、区長やネイチャーガイド等を対象とし、外来両生爬虫類についての講習会を計５回実施した。また、大宜味村の小学生向けの外来両生爬虫類観察会を１回実施した。

表 26　外来種講習会実施概要

対象	市町村	日時	会場	参加人数
区長	国頭村	10月9日	国頭村役場3階会議室	19
	大宜味村	11月4日	大宜味村役場会議室	14
	東村	10月8日	東村役場1階庁議室	6
ガイド・一般	名護市	12月6日	名護博物館	5
	本部町	12月12日	本部町産業支援センター	3
合計				47

2-5. 外来ヘビ等北上防止柵沿いの対策の検討

2-5-1. 陸橋下の抜け対策

外来ヘビ等北上防止柵沿いで最も大きな抜け（外来ヘビ類が侵入可能な箇所）である橋下の対策として簡易防蛇網とフロート付き防蛇網を開発し設置した。また誘導トラップや三角トラップを設置した。

2-5-2. 東側への延長

外来ヘビ等北上防止柵の東側の侵入対策として、簡易的な防蛇網による延長ルートを検討した。延長ルートは既存の護岸壁を活用したルートとし、三角トラップを設置することで抜け対策を行う。

2-5-3. 新規トラップ（誘引餌なし粘着トラップ）の開発及び設置

【新規トラップの開発】

新たな捕獲手法の開発のため野外試験施設において粘着トラップの形状を検討した。その後施設外において簡易防蛇網とあわせて設置し、捕獲試験を行ったところ、CPUE は粘着トラップ(0.565)＞生き餌を使用したハブトラップ（0.164）となった。

【外来ヘビ等北上防止柵西側（源河地域）からの流入対策】

開発した粘着トラップで 11,243TD をかけタイワンハブ 26 個体を捕獲し CPUE は 0.231 となった。

表 27　源河林内での粘着トラップによるタイワンハブ等の捕獲結果（令和７年度）

設置位置	タイワンハブ	アカマタ	リュウキュウアオヘビ	アマミタカチホヘビ	アオカナヘビ	ヤモリ類	オキナワヒメトカゲ	リュウキュウカジカガエル	合計	TD	CPUE*
①	10	3	1	0	2	11	0	0	27	2,100	0.476
②	7	4	0	1	0	8	0	1	21	1,176	0.595
③	0	0	0	0	5	13	1	0	19	172	0.000
④	0	1	0	0	0	3	0	0	4	172	0.000
⑤	0	1	0	0	2	18	0	0	21	172	0.000
⑥	0	0	0	0	0	1	0	0	1	172	0.000
⑦	2	0	0	0	1	5	0	0	8	1,067	0.187
⑧	1	0	0	0	0	2	0	0	3	273	0.366
⑨	0	0	0	0	0	2	0	0	2	273	0.000
⑩	2	0	0	3	0	2	0	0	7	1,365	0.147
⑪	0	0	0	1	0	18	0	0	19	1,001	0.000
⑫	4	1	0	0	0	8	0	0	13	1,386	0.289
⑬	0	0	0	0	0	4	0	0	4	118	0.000
⑭	0	0	0	0	0	2	0	0	2	950	0.000
⑮	0	1	0	0	0	1	0	0	2	352	0.000
⑯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	152	0.000
⑰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	342	0.000
合計	26	11	1	5	10	98	1	1	153	11,243	0.231

*CPUEはタイワンハブのもの

【外来ヘビ等北上防止柵での対策】

外来ヘビ等北上防止柵沿いに粘着トラップ及び三角トラップを設置した。粘着トラップで 5,864TD をかけ 1 個体捕獲し CPUE は 0.017 となった。三角トラップでは 900TD をかけたが捕獲はなかった。

表 28　外来ヘビ等北上防止柵沿いでの捕獲結果（粘着トラップ；令和７年度）

点検月	タイワンハブ	アカマタ	不明ヘビ類	アオカナヘビ	キノボリトカゲ	ヤモリ類	合計	TD	CPUE*
8月	0	1	1	54	4	13	73	816	0.000
9月	1	5	0	1	2	46	55	1,326	0.075
10月	0	2	0	1	1	26	30	1,082	0.000
1月	0	0	0	0	0	7	7	1,452	0.000
2月	0	0	0	0	0	3	3	1,188	0.000
合計	1	8	1	56	7	95	168	5,864	0.017

*CPUEはタイワンハブのもの

表 29　外来ヘビ等北上防止柵沿いでの捕獲結果（三角トラップ；令和７年度）

点検月	タイワンハブ	ヒメハブ	シリケンイモリ	リュウキュウアカガエル	シロアゴガエル	カニ類	ジャコウネズミ	クマネズミ	合計	TD	CPUE*
11月	0	9	3	0	9	3	1	5	30	604	0.000
12月	0	3	1	1	1	0	0	4	10	296	0.000
合計	0	12	4	1	10	3	1	9	40	900	0.000

*CPUEはタイワンハブのもの

2-6. オオヒキガエルのモニタリング及び防除の実施

2-6-1. 沖縄島への侵入監視

【那覇市及び浦添市における侵入監視】

那覇新港周辺において、目視によるオオヒキガエルのモニタリング調査を実施し、計 37 回、計 209.9 ㎞を踏査し、泊港周辺で２個体を発見し捕殺した。

表 30　那覇市・浦添市港湾地域周辺での調査状況（令和７年度）

月	調査回数	捕獲数	踏査時間	踏査距離(km)
4	2	1	4:54:27	13.5
5	9	0	13:03:06	45.9
6	2	0	3:33:47	14.0
7	10	1	13:21:17	50.9
8	8	0	13:12:33	48.4
9	4	0	7:39:49	24.6
10	2	0	2:55:20	12.7
総計	37	2	58:40:19	209.9

2-6-2. 南大東島からの侵入防止

【生息状況調査】

沖縄島への侵入・拡散リスクが高い南大東島の西港周辺において、夜間にオオヒキガエルの捕獲調査を実施し、3.3㎞を踏査し 80 個体を捕獲した。

表 31　オオヒキガエル捕獲状況（令和７年度）

年度	調査エリア	捕獲数 オオヒキガエル	踏査距離 (km)	1kmあたりの オオヒキガエル捕獲数
R7	貨物置場	8	0.5	16.0
	キャンプ場	61	1.0	62.4
	その他	11	1.8	6.0
合計		80	3.3	24.2

【ヒアリング及び普及啓発】

南大東村役場及び沖縄島へ貨物を輸送している事業者２社へヒアリングを行い、輸送工程を確認した。ヒアリング時に関係者に沖縄島へ輸送する貨物の梱包、搬入時やコンテナヤードの貨物置場にて発見したオオヒキガエルの排除を呼びかけるチラシの配布を行った。

2-6-3. 石垣島からの侵入防止

環境省の開催する説明会「令和７年度八重山地域における外来カエル類防除対策　資機材移動時における外来カエル点検について」へ参加し、沖縄本島への外来カエル類侵入事例について関係者へ説明を行った。

2-7. カミツキガメのモニタリング等実施

2-7-1. 目撃情報の収集

沖縄島内の中・小規模釣具店７か所へ計 41 枚のチラシを配布・掲示した。信頼度の高い目撃情報は寄せられなかった。

表 32　チラシを配布した釣具店とその状況（令和７年度）

市区町村	釣具店名	配布日	配布枚数
沖縄市	A	5月30日	10
北谷町	B	5月30日	5
那覇市	C	5月30日	3
	D	5月30日	10
糸満市	E	5月30日	5
	F	5月30日	5
	G	5月29日	3
合計			41

2-8. その他の外来両生類・爬虫類への緊急対応

【ホンコンシロアゴガエル】

那覇新港周辺において夜間ルートセンサス調査を実施し、水場等を見回ったが、新たな個体の発見はなかった。

【サキシママダラ】

中城湾港新港地区に設置しているグリーンアノール用の粘着トラップ及び手捕りにより、サキシママダラが２個体捕獲された。令和５年度からの累計捕獲数は７個体となった。

表 33　中城湾港新港地区におけるサキシママダラ捕獲事例

No.	年度	月日	雌雄	全長(mm)	体重(g)	産地
1例目	令和5年度	12月17日	メス	498	26.6	石垣・西表産
2例目		1月9日	メス	592	29.5	石垣・西表産
3例目		3月18日	メス	449	不明(腐敗)	不明
4例目	令和6年度	11月12日	オス	346	不明(腐敗)	不明
5例目		3月11日	オス	310	不明(腐敗)	石垣・西表産
6例目	令和7年度	11月17日	オス	832	118.5	不明
7例目		3月10日	オス	不明(欠損)	不明(欠損)	不明